

県民の友

9

Sep. 2026
No.1057

那智勝浦町



田辺市



新宮市



新宮市



特集 1

紀伊半島大水害から15年 命を守るための備え

Contents

特集2 9月23日は手話の日	P07
県からのお知らせ	P08

県立施設のイベント情報	P12
和歌山県ええとこ、再発見 [北山村]	P14

紀伊半島大水害から15年 命を守るための備え

今年は、平成23年紀伊半島大水害から15年を迎えます。自然災害はいつ、どこで起こるかわかりません。過去の教訓を忘れず、日頃の防災対策を見直し、いざというときに備えましょう。

き き かんりしやうぼうか
危機管理消防課
☎ 073-441-2260
ぼうさいきかく か
防災企画課
☎ 073-441-2271
さいがいたいさく か
災害対策課
☎ 073-441-2262
(3課共通)
☎ 073-422-7652

問い合わせ

大水害で起きたこと

2011年9月、台風第12号による記録的な豪雨により、紀伊半島では大規模な土砂災害や河川の氾濫が相次ぎました。県内では死者・行方不明者が、那智勝浦町29人、新宮市14人、田辺市9人、日高川町4人、古座川町3人、みなべ町1人、有田市1人の計61人、全壊・半壊などの建物被害が8,465棟に上る甚大な被害が発生しました。



那智川流域の市野々小学校を襲った河川氾濫および土石流

INTERVIEW - 01



新宮市熊野川町区長
連絡協議会 会長
しもさか しげやす
下阪 殖保 さん

だくりゆう 濁流の中で救助に向かった あの日の経験から伝えたいこと

あの日は、辺り一面が濁流にのみこまれ、とても怖かったですし、今でもその恐怖心は残っています。当時は、「近所の人たちを助けないと」という気持ちも強く、ボートで高齢者や孤立している住民の救助に向かいました。水害の経験から、皆さんに伝えたいことは「怖いと思ったら、すぐ逃げること」です。何よりも命を優先して、早めに避難してほしいです。

思いが詰まった黄色いひまわり 地域の人や訪れる人を元気に

災害を忘れないように、また、地域を元気にしたいという思いで、水害の翌年から毎年ひまわりを育てています。今でも、ひまわりの開花時期にはたくさんの方が見に来てくれますし、私自身も明るい黄色のひまわりから元気をもらっています。

画像提供：
新宮市熊野川行政局



崩壊により土砂が住居まで到達した現場

大雨の際に 注意したい前兆



紀伊半島大水害では、記録的な大雨により河川の氾濫だけでなく土砂災害も各地で発生しました。土砂災害が発生する際には、前兆現象(前ぶれ)が確認されることが多いため、普段と違う異変を感じた場合はすぐに避難しましょう。さらに今年5月からは、新たな防災気象情報の運用(詳しくは5ページで紹介)も始まりました。土砂災害や大雨の危険が高まる前に、早めの行動を心がけましょう。

◆土砂災害の性質と前兆

土石流

- 山鳴りがする
- 川の水位が下がる
- 川が濁り流木が混ざる



がけ崩れ

- 崖からの水が濁る
- 崖に亀裂が生じる
- 崖から小石が落下する



地すべり

- 地面にひび割れが生じる
- 沢や井戸水が濁る
- 斜面から濁った水が噴き出す



地域ので災害に備える 「自主防災組織」の存在

自主防災組織とは、地域住民が協力しながら、自分たちの地域を守るために自主的に活動する防災組織です。



INTERVIEW - 02



しもこうの
紀美野町下神野地区
自主防災組織 会長
まつもと もりのぶ
松本 守信 さん

撮影場所：下神野小学校体育館



左／簡易担架づくり 右／防災訓練での松本さんの講演

反応と課題をふまえ 工夫を重ねていく防災訓練

防災訓練は毎年行っており、参加者の反応を見て、訓練の内容も毎回少しずつ変えています。紀美野町も3年前に水害の被害を受け、避難所を開設しましたが、訓練の経験もあり、大きな混乱なく運営することができました。実際の避難時に見つかった課題は、対策を考え、次の訓練で試すようにしています。

いつものつながりが、いざという時の力に

過去の訓練で、学生と地域の人が防災を語り合うメニューがあり、交流の時間として参加者から好評でした。実際の避難時には「避難所には知っている人がいるから安心する」といった声もあり、普段から地域で顔を合わせる機会をつくっておくことが何より大切だと思います。

ハザードマップからわかる、 家の近くの危険

災害の危険から逃げるためにハザードマップで避難場所を確認しましょう。市町村の窓口などで配布されているほか、ウェブでも見ることができます。

また、「耳で聴くハザードマップ」は、音で災害情報を確認できるサービスです。視覚に障害のある方や、小さな文字が見えにくい方も利用できます。

家のまわりや学校、よく行く場所の危険を確認しておきましょう。



ハザードマップ
の確認はこちら



耳で聴く
ハザードマップ
の確認はこちら

和歌山県防災ナビ(アプリ) を活用しよう

県では、災害時や、災害のおそれがあるときの情報収集や避難行動に役立つ「和歌山県防災ナビ」を配信しています。ぜひダウンロードしてご活用ください。



- 防災情報のプッシュ通知
- 避難先検索
- 避難トレーニング
- 家族等が避難した場所の確認
- 防災備蓄計算
- 河川水位情報・土砂災害危険度情報

ダウンロード
はこちら



日頃の備えが大切！避難バッグ・備蓄品チェックリスト

避難バッグ 避難時に持っていくもの

- ☐ スマートフォン、財布
- ☐ マイナバーカード
- ☐ 常備薬・お薬手帳
- ☐ 非常食・飲料水
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ トイレットペーパー
- ☐ 口腔ケア用品
- ☐ 生理用品
- ☐ ウエットティッシュ
- ☐ 携帯ラジオ、懐中電灯
- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ マスク、タオル、ビニール袋、軍手
- ☐ 雨具 等

◆ 暑さ対策 (夏・台風シーズン：6～9月)

- ☐ 日傘
- ☐ 冷却シート
- ☐ 汗拭きシート
- ☐ 塩分タブレット
- ☐ 虫よけスプレー
- ☐ 多めの着替え 等

◆ 寒さ対策 (冬・春先：12～3月)

- ☐ カイロ
- ☐ 厚手の靴下
- ☐ ひざ掛け 等

備蓄品 災害後に必要なもの

- ☐ 備蓄食料
- ☐ 水 (1日1人2～3ℓ)
- ☐ カセットコンロ
- ☐ 毛布
- ☐ 寝袋
- ☐ ろうそく・ランタン
- ☐ ブルーシート
- ☐ 自家発電機・電池
- ☐ 簡易トイレ 等



備蓄量の
計算はこちら

◆ 知っていますか？ 「満タン&灯油プラス1缶運動」

災害に備えて、車の燃料を満タンにしておくことや灯油の余分保管を推奨する運動です！



詳しくは
こちら

早めの避難を 新防災気象情報

新しい防災気象情報が今年5月から運用されています。警戒レベル3や警戒レベル4の避難情報が発表された場合は、速やかに安全な場所に避難しましょう。

- 5 命の危険 直ちに安全を確保
- 4 危険な場所から 全員が避難
- 3 高齢者など避難に 時間がかかる人は避難
- 2 避難場所や避難 ルートなどを確認

警戒 レベル	避難情報	防災気象情報			
		河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
5	緊急 安全確保	5相当 レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
〈警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難!〉					
4	避難指示	4相当 レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
3	高齢者等 避難	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
2	-	2 レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
1	-	1	早期注意情報		

南海トラフ地震臨時情報が 発表されたら

南海トラフ地震臨時情報は、南海トラフ地震の想定震源域などで異常な現象が観測されたときやマグニチュード6.8以上の地震等が発生した場合に、気象庁から発表される情報です。発表された場合は、国や自治体からの呼びかけに応じた対策をとります。

◆ 南海トラフ地震臨時情報発表の流れ



※プレート境界面のゆっくりとしたずれによる地殻変動を観測した場合など

詳しくは
こちら



地震・津波から 身を守るために

地震が起こった際は、慌てて外に飛び出さず、まずは机の下などで身を守る行動を取りましょう。揺れが収まったら、周囲の安全を確認し、より安全な避難場所をめざして避難してください。津波のおそれがある場合は、早めの行動が大切です。

津波避難3原則

- 1 想定にとらわれない
- 2 最善を尽くせ
- 3 率先避難者になれ

※片田敏孝東京大学大学院情報学環特任教授 監修



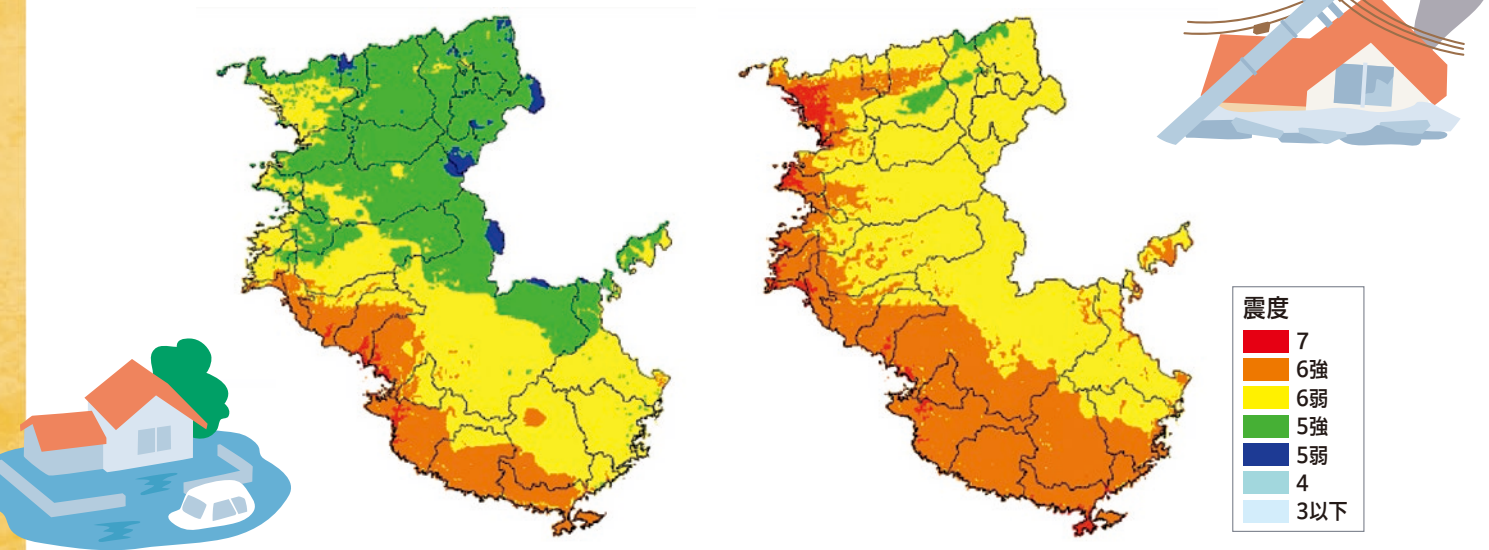
2025年12月に
完成した津波避
難タワー(那智
勝浦町)

南海トラフ地震における 地震動予測と 津波浸水想定で地域の 危険性を確認する

◆ 本県で想定される地震動予測

発生頻度の高い地震(Mw8.7)
— 約100年周期で発生。まず対策が必要 —

最大クラスの巨大地震(Mw9.1)
— 数千年～数万年周期の最大想定 —



◆ 津波浸水想定

	発生頻度の高い地震		最大クラスの巨大地震			発生頻度の高い地震		最大クラスの巨大地震	
	最大津波高 (平均津波高)	第1波最大 津波到達時間	最大津波高 (平均津波高)	津波高1m 到達時間		最大津波高 (平均津波高)	第1波最大 津波到達時間	最大津波高 (平均津波高)	津波高1m 到達時間
和歌山市	6m(4m)	52分	8m(6m)	45分	印南町	7m(6m)	23分	15m(13m)	11分
海南市	6m(5m)	47分	8m(7m)	39分	みなべ町	7m(6m)	23分	14m(12m)	11分
有田市	5m(4m)	41分	10m(7m)	33分	田辺市	7m(6m)	24分	12m(11m)	12分
湯浅町	6m(5m)	44分	11m(9m)	35分	白浜町	7m(5m)	12分	16m(11m)	3分
広川町	6m(5m)	43分	10m(8m)	33分	すさみ町	7m(5m)	10分	20m(11m)	3分
由良町	7m(5m)	35分	10m(8m)	24分	串本町	11m(6m)	8分	18m(11m)	1分
日高町	6m(5m)	28分	11m(8m)	16分	那智勝浦町	9m(6m)	10分	14m(9m)	2分
美浜町	8m(7m)	27分	17m(14m)	16分	太地町	6m(5m)	7分	13m(9m)	2分
御坊市	8m(7m)	24分	16m(14m)	13分	新宮市	7m(6m)	11分	13m(10m)	5分

※地震動予測(最大震度)や津波浸水想定(最大津波高)(到達時間)は、
1地点を示したものであり、当該地区のすべての地域に当てはまるものではありません。

地震や津波の被害をできるだけ少なくするには、どの程度の揺れや津波による浸水が想定されるか事前に把握しておくことが大切です。

2026年3月に見直した地震動予測と津波浸水想定では、県内各地域の揺れの強さや津波浸水の想定をわかりやすく示しています。お住まいの地域における浸水や揺れの状況をご確認いただき、「住宅耐震化」、「家具固定の推進」などの自助の取組や、地域の共助の取組を進めてください。



詳しくはこちら▲

特集2

9月23日は手話の日 ～手話への理解を深めよう～

9月23日は手話の日です。手話への理解を深め、その大切さを広く伝えるための日として定められています。手話はろう者の大切な言語です。手話を身近に感じ、共生社会を考えるきっかけにしてみましょう。

しょうがいふくしか
障 害 福 祉 課 ☎ 073-441-2530 ☎ 073-432-5567

● 手話の日とは

手話の日は、手話に対する理解と関心を広めるために設けられた日です。

2025年6月25日に成立した「手話に関する施策の推進に関する法律」で、9月23日は「手話の日」と制定されました。

● なぜ9月23日が手話の日なのか

9月23日は、世界ろう連盟(WFD)が1951年に設立された日であり、国連が定めた「手話言語の国際デー」でもあります。手話の重要性を世界に広く伝えるこの日に合わせて、日本でも9月23日が「手話の日」となりました。

● ブルーライトアップに 込められたメッセージ

手話の日にあわせて行われる取組の一つが、ブルーライトアップです。

これは、全国の公共施設やランドマークなどを青色に照らし、手話やろう者への理解を広げる活動です。青色は、国連や世界ろう連盟のロゴにも使われている「世界平和」を表す色です。本県でも手話を身近に感じてもらうため、一部施設のブルーライトアップや、手話の日に関連するイベントなどが行われる予定です。



◀西牟婁振興局

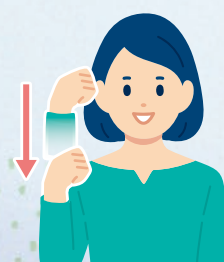
▼和歌山ビッグホエール



詳しくはこちら



手話でのあいさつを覚えてみましょう



おはよう



こんにちは



こんばんは



ありがとう

表情も
大切です!



県からのお知らせ

県庁・県教育庁 ☎073-432-4111(代表)
郵送:〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用
条…条件等 受…受付期間 申…申込・応募方法 問…申込先・問い合わせ
☎…電話 ☎…FAX ✉…Eメール 🌐…WEBサイトを検索
👤…手話通訳 📝…要約筆記 📺…一時保育

掲載のイベントは、中止や延期になる場合があります。手話通訳・要約筆記・一時保育は事前予約が必要な場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

イベント・講座

腎疾患(難病) 医療講演会・交流会

時 10月3日(土) 13:30~16:00
場 情報交流センターBig・U(田辺市)
定 50人(先着順)
受 ~9月11日(金)
申 電話、WEBまたは氏名、連絡先、
事前質問などをFAX
問 県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520
☎073-445-0603



イベント・講座

乳幼児きこえとことば相談 保護者学習会

時 (1)9月26日(土) (2)10月18日(日)
いずれも13:30~15:30
場 (1)御坊市民文化会館
(2)那賀総合センター(紀の川市)
対 「きこえ」や「ことば」に不安のある
こどもの家族や支援者
定 各30人(先着順)
受 (1)~9月14日(月) (2)~10月5日(月)
申 電話、WEBまたは申込書をFAX、
Eメール
問 県聴覚障害者情報センター
☎080-4882-8177
☎073-421-6411
✉ w.mimi.s@watyosyokyo.or.jp



イベント・講座

天空を駆ける歴史旅! 豊臣ゆかりの高野・山麓 スタンプラリー

豊臣家ゆかりの地や観光列車
「GRAN 天空」の関連スポットを巡るデ
ジタルスタンプラリー。宿泊券や地域
の特産品が当たる抽選も実施。
時 ~11月24日(火)
場 高野・山麓地域の16か所
問 橋本・伊都広域観光協議会事務局
(伊都振興局地域づくり課内)
☎0736-33-4909
☎0736-33-4931

高野・山麓いと楽し



イベント・講座

空き家なんでも相談会・ セミナー

実家の相続、処分、管理の相談など
時 (1)セミナー
9月19日(土) 13:30~15:00
(2)相談会
10月2日(金) 13:30~16:00
場 (1)北コミュニティセンター
(和歌山市)
(2)かつらぎ町役場
受 ~3営業日前
……
申 わかやま空き家相談窓口へ電話
または申込書をFAX
(セミナーは申込不要)
☎073-498-8484
☎073-472-5555
……
問 建築住宅課
☎073-441-3184
☎073-428-2038



イベント・講座

将来を見据えた経営準備塾

時 9月28日(月) 14:00~15:30
場 ダイワロイネットホテル和歌山
(和歌山市)
対 お金まわりでの失敗を避けたい企業
定 60人(先着順)
受 ~9月24日(木)
申 WEB
問 商工振興課
☎073-441-2740
☎073-422-1529



イベント・講座

室内ペタンク

時 9月23日(祝) 10:00~11:30
場 ビッグウエーブ(和歌山市)
定 24人(先着順)
費 500円
受 ~9月22日(火)
申 電話
問 ビッグホエール
☎073-433-0035
☎073-433-4181



イベント・講座

馬とのふれあい体験会

時 9月27日(日)
14:00~16:00
場 松江緑地(和歌山市)
定 60人(先着順)
費 大人1,000円、小学生600円
受 9月13日(日) 13:30~ 申 電話
問 河西緩衝緑地管理事務所
☎073-451-8355
☎073-451-7868



イベント・講座

獣医師体験教室

時 9月19日(土) 13:30~16:00
場 情報交流センターBig・U(田辺市)
対 小学5年生~中学3年生
定 10人(抽選)
受 ~9月11日(金)
申 WEB
問 生活衛生課
☎073-441-2630
☎073-432-1952



募集

県業務改善促進助成金

令和7年度に国の業務改善助成金を申
請し交付を受けた事業者を支援
受 ~9月30日(水)
申 WEBまたは申込書を郵送
問 労働政策課
☎073-441-2790
☎073-422-5004



募集

福祉のまちづくり施設 アドバイザー派遣

民間施設のバリアフリー化支援のため、
建築士を無料で派遣します。
平成9年10月以前に建築された民間施
設が対象で、改修工事を行う際のポイン
トをアドバイスします。
詳しくはお問い合わせください。
問 建築住宅課
☎073-441-3185
☎073-428-2038

募集

高校生等奨学給付金制度 ~対象が広がりました~

対 令和8年7月1日時点で
以下のすべてに該当している世帯
(1)保護者等が生活保護を受給
もしくは、令和8年度の課税証明
書等の県民税所得割額と市町村
民税所得割額とを合算した額が
182,500円未満である、または
家計が急変し上記相当
(2)保護者等が県内に住所を有する
(3)生徒が高等学校等就学支援金ま
たは学び直し支援金等の受給資
格を有する

……
受 ~9月18日(金)
申 在学校へ申込書を郵送
※県外学校在学生は問合先へ
……

問 生涯学習課(公立学校)
☎073-441-3663
☎073-441-3724
問 文化学術課(私立学校)
☎073-441-2098
☎073-436-7767
※詳しくはWEBサイトを要確認



募集

中高生読書まつり・ POPコンクール

おすすめの本を紹介するPOPを募集
対 県内在住・在学の中学・高校生など
受 9月1日(火)~10月4日(日)
申 作品(裏面に応募票を貼付)を
県立図書館へ郵送、持参
※県立紀南図書館への持参も可

問 県立図書館
〒641-0051
和歌山市西高松1-7-38
☎073-436-9520
☎073-436-9511



募集

紀ららアート展作品

部門:平面作品(絵画・写真・書道・版画)、立体作品(工芸・陶芸・手芸・彫刻)

対象 県内在住の障害のある人または障害のある人を含むグループ

受 10月2日(金)

申 申込書を郵送、FAX、Eメール

問 障害福祉課

TEL 073-441-2530

FAX 073-432-5567

Eメール e0404001@pref.wakayama.lg.jp



募集

太陽光発電設備・蓄電池等
導入支援事業補助金

対象 個人、事業者

定 予算上限に達し次第終了(先着順)

申 申込書を郵送、持参

問 各市町村(個人)

脱炭素政策課(事業者)

TEL 073-441-2674

FAX 073-433-3590

※和歌山市、那智勝浦町は対象外

※要件など詳しくはWEBサイトを要確認



相談

難病患者の
就労・年金・療養相談会

時 (1)10月16日(金) (2)10月21日(水)
(3)10月23日(金) (4)10月27日(火)

(1)(2)(4) 13:00~16:00
(3) 13:30~16:30

場 (1)新宮保健所(新宮市)
(2)御坊保健所(御坊市)
(3)マルコーホーム中央コミュニティセンター(和歌山市)
(4)田辺保健所(田辺市)

定 各回12人(先着順)

受 ~各開催日の2週間前

申 電話または氏名、連絡先、
相談希望日等をFAX、Eメール

問 県難病・こども保健相談支援センター

TEL 073-445-0520

FAX 073-445-0603

Eメール e0503021@pref.wakayama.lg.jp

募集

わかやま交通安全ポスター
コンクール

対象 県内の中学・高校に在学の方

受 ~9月30日(水)

申 作品(出品票を貼付)を学校経由で
提出

問 県民生活課

TEL 073-441-2350

FAX 073-433-1771



相談

発達障害児・者巡回相談

時 (1)10月15日、11月19日、
12月17日 いずれも木曜

(2)10月16日、11月20日、
12月18日 いずれも金曜

(3)10月8日、12月10日
いずれも木曜

(4)11月12日(木)
いずれも11:00~16:00のうち
1時間以内

……

場 (1)橋本保健所(橋本市)
(2)御坊保健所(御坊市)
(3)新宮保健所(新宮市)
(4)新宮保健所串本支所(串本町)

対象 発達障害者本人や家族、支援者など

受 ~相談希望日の2週間前

申 電話または住所、氏名、電話番号を
FAX、Eメール

問 県発達障害者支援センター
ポラリス

TEL 073-413-3200

FAX 073-413-3020

Eメール wakayama.polaris@aitoku.or.jp



試験

採石業務管理者

時 10月9日(金) 10:00~12:00

場 県自治会館(和歌山市)

費 8,100円

受 ~9月11日(金)

申 申込書を郵送

問 砂防課

TEL 073-441-3171

FAX 073-441-3173



試験

県立近代美術館学芸員

時 11月8日(日)

場 県民文化会館(和歌山市)

対象 学芸員資格を有し、大学院で近現代美術の専門課程を履修し、修士課程を修了した昭和40年4月2日以降に生まれた方など

受 9月1日(火)~30日(水)

申 申込書を郵送(簡易書留)

問 県立近代美術館

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14

TEL 073-436-8690

FAX 073-436-1337



試験

県立文書館文書専門員

時 11月1日(日)

場 きのくに志学館(和歌山市)

対象 昭和56年4月2日以降に生まれた人で、大学(大学院含む)においてアーカイブズ学または日本史学の課程(類する分野含む)を卒業した方もしくは令和9年3月末日までに卒業見込みの方など

受 ~9月25日(金)

申 申込書を郵送(簡易書留)

問 県立文書館

〒641-0051

和歌山市西高松1-7-38

TEL 073-436-9540

FAX 073-436-9541



試験

県立博物館学芸員

時 11月10日(火)

場 県民文化会館(和歌山市)

対象 学芸員資格を有し、大学院で日本近代史の専門課程を履修し、修士課程を修了した昭和40年4月2日以降に生まれた方など

受 9月1日(火)~30日(水)

申 申込書を郵送(簡易書留)

問 県立博物館

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14

TEL 073-436-8670

FAX 073-436-6643



試験

障害者を対象とした県職員採用

時 10月18日(日) 10:00~

場 県民文化会館(和歌山市)

試験区分・採用予定人数:
一般事務2人、警察事務1人

受 9月1日(火)~18日(金)

申 WEBまたは申込書を郵送

問 県人事委員会事務局

TEL 073-441-3763

FAX 073-433-4085

※受験資格など詳しくは試験案内
またはWEBサイトを要確認



試験

クリーニング師試験

時 11月5日(木)

場 県民文化会館(和歌山市)

費 7,000円

受 9月29日(火)~10月9日(金)

申 申込書を郵送、持参

問 生活衛生課

TEL 073-441-2620

FAX 073-441-2639



その他

児童扶養手当、特別児童扶養
手当受給者の皆さんへ

(1)児童扶養手当 (2)特別児童扶養手当の現況届(所得状況届)が未提出の場合、手当の受給ができなくなります。未提出の方は速やかにお住まいの市町村へ提出してください。

……

(1) 問 各市町村、各振興局健康福祉部、
多様な生き方支援課

TEL 073-441-2493

FAX 073-441-2501

(2) 問 各市町村、障害福祉課

TEL 073-441-2514

FAX 073-432-5567



その他

9月10日から16日は
自殺予防週間

ひとりでも多くの自殺者をなくすため、さまざまな問題や悩みを抱えている方の相談を電話やSNSで受け付けています。ひとりで悩まず誰かに話してみませんか。



……

【相談先】

(1)相談電話「はあとライン」
TEL: 0570-064-556
(毎日24時間)

(2)LINE相談
「いのちのセーフティ
ラインわかやま」
(平日9:00~17:00)



(3)生きる支援相談窓口一覧

……

問 県精神保健福祉センター

TEL 073-435-5194

FAX 073-435-5193

その他

きれいな水を未来に!

9月10日は下水道の日です。きれいな水を未来に残すため、下水道を使える区域(供用開始区域)にお住まいの方は、下水道への接続をお願いします。下水道への接続工事は助成できる場合がありますので、お住まいの市町へお問い合わせください。

問 各市町、下水道課

TEL 073-441-3200

FAX 073-436-2940

その他

屋外広告物は適正に
設置・管理しましょう

屋外広告物は景観保全と事故防止のため、県屋外広告物条例により設置許可申請と管理が義務付けられています。看板の所有者や管理者は日頃から安全点検を行いましょう。

問 都市政策課

TEL 073-441-3228

FAX 073-441-3232

その他

国勢調査の人口速報集計

令和7年10月1日現在で実施した国勢調査の人口速報集計がまとまりました。和歌山県の総人口は864,262人で、内訳は男性407,117人、女性457,145人です。

また、世帯数は389,058世帯でした。※確定値は、9月に総務省統計局から公表される予定です。



問 調査統計課

TEL 073-441-2385

FAX 073-441-2386

その他

社会生活基本調査

皆さんの生活時間の使い方や自由時間の活動などを知るための統計調査です。9月から10月にかけて調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

※オンライン回答可

問 調査統計課

TEL 073-441-2388

FAX 073-441-2386



その他

「食の安全・安心」県民
アンケートにご協力ください

15歳以上の方を対象にオンラインアンケートを行っています。施策の検証や今後の取組に活用しますので、ぜひご協力ください。

回答期限:~12月31日(木)

問 生活衛生課

TEL 073-441-2634

FAX 073-432-1952



その他

ハロウィンジャンボ宝くじ発売!

ハロウィンジャンボ・ハロウィンジャンボミニを同時発売します。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間:9月16日(水)~10月16日(金)

問 財政課

TEL 073-441-2160

FAX 073-422-8384



県立施設のイベント情報

*の施設は入館料が必要です
(高校生以下、65歳以上、障害者を除く)
※県立博物館は9月6日(日)、10月4日(日)は入館無料

県立近代美術館 *

9月6日(日)、10月4日(日)は入館無料

場 〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
Tel 073-436-8690 Fax 073-436-1337
休 月曜(祝日の場合次の平日)

なつやすみの美術館16

もしも“美術”がなかったら

時 開催中～9月27日(日)

MOMAWコレクション 絵画と彫刻

時 開催中～令和9年1月11日(祝)

MOMAWコレクション

版画と美術散歩

時 開催中～令和9年1月11日(祝)

紀伊風土記の丘

資料館は令和10年下期まで休館

場 〒640-8301 和歌山市岩橋1411
Tel 073-471-6123 Fax 073-471-6120
休 月曜(祝日の場合次の平日)

フトシ先生と観る「風土記の昆虫」

時 10月3日(土) 13:30～15:30

対 小学生以上 定 15人(先着順)

費 100円 受 9月18日(金)～

フトシ先生と観る「風土記の植物③」

時 10月24日(土) 13:30～15:30

対 小学生以上 定 15人(先着順)

費 100円 受 10月9日(金)～

県立白崎青少年の家

場 〒649-1123 由良町大引961-1
Tel 0738-65-2351 Fax 0738-65-2352

ファミリーアウトドアキャンプ

時 10月24日(土)～25日(日) 1泊2日

対 4歳以上 定 8家族(抽選)

費 5,000～5,260円 受 ～9月25日(金)

ほのぼのデイキャンプ

時 10月31日(土) 9:30～15:00

定 10家族(抽選) 費 1,800～2,000円

受 9月1日(火)～10月2日(金)

県立図書館

場 〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38

Tel 073-436-9500 Fax 073-436-9501

休 月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

おはなし会

時 9月12日、19日、26日 14:00～、

10月3日 11:00～、

10月10日 14:00～ いずれも土曜

県立自然博物館 *

9月30日(水)、10月28日(水)は入館無料

場 〒642-0001 海南市船尾370-1

Tel 073-483-1777 Fax 073-483-2721

休 月曜(祝日の場合次の平日)

川の生き物を探そう

時 10月18日(日) 13:00～15:00

場 有田中央高校周辺(有田川町)

対 小学生以上(小学生は保護者同伴)

定 20人(抽選) 受 ～9月27日(日)

県立紀北青少年の家

場 〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3

Tel 0736-22-5530 Fax 0736-22-5531

レザークラフト ～パステースを作ろう～

時 10月18日(日) 13:00～15:00

対 中学生以上(大人同伴で小学生可)

定 30人(先着順) 費 3,000円

受 9月1日(火)～10月4日(日)

県立潮岬青少年の家

場 〒649-3502 串本町潮岬669

Tel 0735-62-6045 Fax 0735-62-0182

オータムキャンプ

時 10月24日(土)～25日(日) 1泊2日

定 6家族(先着順)

費 5,000～5,260円

受 9月15日(火)～25日(金)

県立紀南図書館

場 〒646-0011 田辺市新庄町3353-9

(県立情報交流センターBig・U内)

Tel 0739-22-2061 Fax 0739-22-4773

休 月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)

時 9月20日、10月4日

いずれも日曜 11:00～11:30

定 各回33人(先着順)

植物公園緑花センター

場 〒649-6211 岩出市東坂本672

Tel 0736-62-4029 Fax 0736-63-2570

休 火曜・水曜(祝日の場合次の平日)

森のキノコ展

時 9月20日(日)～21日(祝)

キノコ観察会

時 9月21日(祝) 13:30～15:00

スチールパン教室

時 9月22日(休)

10:00～11:00、11:10～12:10

定 各回5人 費 1,000円 事前申込

9月の花ごよみ

コスモス、サルビア、

タイタンビカス、

スイフヨウ、サルスベリ



動物愛護センター

場 〒640-1251 紀美野町国木原372

Tel 073-489-6500 Fax 073-489-6504

休 火曜

犬・猫の飼い方講習会および譲渡会

時 9月5日(土)、9日(水)、13日(日)、19日

(土)、27日(日)、10月7日(水)、18日

(日)、24日(土) いずれも11:00～

場 動物愛護センター(紀美野町)

犬猫の譲渡を受けるには講習会の受講

が必要です。センターでは譲渡会を常

時開催しています。

消費者トラブルにご注意ください

＼ 困ったときは /

☎ 消費者
ホットライン

局
番
なし

イ
1

ヤ
8

ヤ
8

番

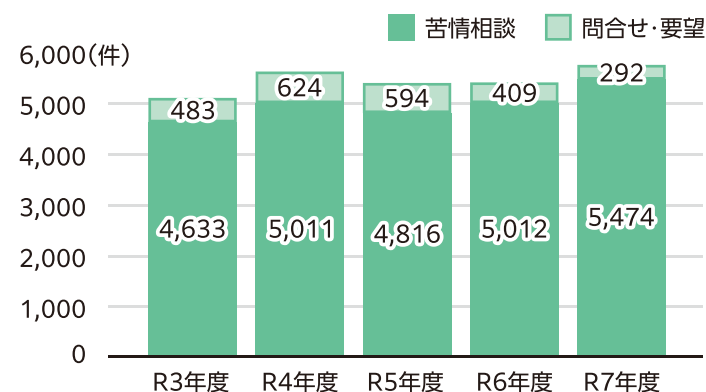
問 県消費生活センター
Tel 073-433-1551
Fax 073-433-3904



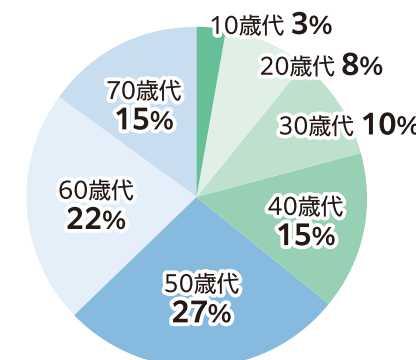
トラブルを防ぐために!

- インターネット通販はクーリング・オフ制度の対象外です
- 定期購入になっていないか、支払うべき総額や解約方法等を事前に必ず確認
- 「簡単に儲かる」といった勧誘は特に注意
- ひとりで悩まず早めに相談

県内の消費生活相談件数の推移



SNSに関する苦情相談の契約当事者年代別の割合(R7年度)



県消費生活センターでは消費者トラブルについて学べる消費者啓発講座(出前講座)を随時実施しています。また、生活教養講座、消費生活サポーター養成講座、金融経済講演会等を開催予定です。詳しくは、WEBサイトをご覧ください。

和歌山県 ええとこ、再発見

北山村 - きたやまむら -



見慣れた景色、近所のあの場所、実はステキでいっぱいだワン。和歌山のあふれる魅力、地元の「ええとこ」をいっしょに再発見しに行こうワン！

北山川 観光筏下り

丸太を組んだ筏の川下り体験は日本ではここだけで、年間約8,000人が体験する人気アクティビティだワン。歴史は古く約600年前の木材を運ぶ技術がルーツだワン。全長30mの筏をプロの筏師さんがなんと人力で操って激流を突き進むワン。今回は展示の筏で記念撮影。今度は水しぶきを浴びてスリルを味わってみたいワン！

時 運行期間：5月～9月末
費 大人1人7,700円、小学生3,300円



じゃばら



世界でここにしかなかった柑橘で、村に1本だけの野生の木を大切に育てて、村の特産物にしたんだって。果汁たっぷりでお料理に使いやすいワン。酸っぱさと独特の苦味が魅力でジュースやアメ、ポン酢などさまざまな商品で楽しめるワン。



北山村観光センター



道の駅「おくとろ」の中にある観光の案内所だワン。日帰り入浴ができる「おくとろ温泉」やレストラン、キャンプ場、バーベキューハウス、ラフティングの受付など北山村のレジャーが詰まった楽しいエリアだワン。お土産もついついたくさん買ってしまうワン。

場 東牟婁郡北山村下尾井335
tel 0735-49-2324
P 有 WC バリアフリートイレ有

人権連載 こころの気づき

職場での ハラスメントに悩んでいませんか？

職場でのハラスメントには、優越的な立場を利用した言動によるパワーハラスメント、性的な言動によるセクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメント、顧客等からの過度な要求や暴言などによるカスタマーハラスメントなどがあります。これらは、働く人の人権を否定する許されない行為であり、事業主にはハラスメント対策(方針の明確化と周知啓発、相談体制の整備、発生時の迅速・適切な対応等)の実施が義務付けられており、

カスタマーハラスメントについても10月1日から対策が義務化されます。県では、職場のトラブルや悩み事について相談員がアドバイスする労働相談室を設けていますので、お気軽にご相談ください。

労働 相談室

火・水・木・金曜／16:00～20:00
土・日曜／10:00～16:00
和歌山市北出島1-5-46
TEL:073-436-0735

豊臣兄弟と和歌山

—— 歴史とゆかりの地を巡る ——

場 観光振興課 tel 073-441-2775 fax 073-432-8313

豊臣家と深く結ばれた「金剛峯寺」

秀吉が亡母・大政所を弔うために建立した青巖寺。明治時代、隣接する興山寺と合併し、現在の金剛峯寺となりました。

場 金剛峯寺：高野町高野山132



豊臣家一族が眠る墓所がある「奥之院」



壇上伽藍とともに高野山の二大聖地の一つとされる奥之院。そこには、秀吉や秀長をはじめ、一族を祭る豊臣家墓所があります。

場 奥之院：高野町高野山550



和歌山
一番星
AWARD

今月の読者プレゼント

紀州あせ葉寿司(鯛)

抽選で5名様にプレゼント！

加太の鯛の上品なうま味、南高梅が生む穏やかな酸味が重なり、心地よい余韻が静かに続く。「あせ」の香りに包まれた伝統の押し寿司です。
※5個入りを冷凍便にてお届けします



場 株式会社笹一 tel 073-452-3311

はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、今月の「県民の友」の感想を記入し、ご応募ください。

宛先：〒640-8585(住所不要) 広報課プレゼント係
締切：9月24日(木) 消印有効

※個人情報保護法に基づき、当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。

インターネットからも応募できます ▶

場 広報課 tel 073-441-2032 fax 073-423-9500



「和歌山一番星アワード」は、厳選された認定商品を通して、和歌山の魅力を全国・世界へ発信する制度です。

知事メッセージ

紀伊半島大水害から 15年



平成23年9月、未曾有^{みぞう}の豪雨が本県を襲った紀伊半島大水害から、15年の月日が流れようとしています。総降水量が場所によっては2,000ミリに迫る雨量を観測するという、文字通り想像を絶する猛威は、和歌山県に癒えることのない深い傷跡を残しました。改めて、この災害により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を捧げますとともに、ご遺族の皆さまに謹んでお悔やみを申し上げます。また、被災されたすべての皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

8,000棟を超える建物が全半壊や浸水の被害に遭い、大切な命や住み慣れた家を失った方々の悲しみ、そして生活再建への苦しみは、今なお計り知れるものではありません。しかし、私たちはこの未曾有の経験を、単なる悲しい過去の記憶として終わらせてはなりません。

県ではこれまで、河川改修や砂防ダムの整備、迅速な防災情報の提供体制などの防災・減災対策を着実に進めてまいりました。しかし、自然災害の脅威に対し、行政の力だけで完璧に防ぐことは困難です。一人一人が災害を自分事として捉え、家族や地域で避難経路を再確認し、日常的に備えるという意識の積み重ねこそが、防災の要となります。

災害はいつか必ずやってきます。あの日得た教訓を風化させることなく次世代へと語り継ぎ、自他の命を守り抜くための備えを続けることこそが、犠牲となられた方々への何よりの供養^{つな}に繋がると信じています。

県民の皆さまと共に歩みを進め、これからも安全で安心な和歌山をめざし、全力で邁進^{まい}してまいります。

和歌山県知事 宮崎 泉

さまざまな媒体で
県政情報を発信しています

テレビ番組(テレビ和歌山)

- きのくに21
毎週日曜 9:30・[再] 18:00
- 県民チャンネル
毎週月・火・木・金・土曜 21:55
- マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 20:30

ラジオ番組(和歌山放送)

- 笑顔あふれる和歌山県政
～知事とともに～
毎月第4日曜 18:30
- ラジオでお届け! 県政最前線
毎週火曜 15:45
- 県庁だより
毎日 11:40・[再] 月～金曜 18:00
- 地域からお届け! 県政最前線
9月1日(火) 16:15、10日(木) 18:30

SNS



X



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

点字版・音声版 「県民の友」もご活用ください

視覚に障害のある方のために、点字版と音声版(デ이지ー図書)の「県民の友」も作成しています。ご希望の方は広報課(TEL:073-441-2032)までご連絡ください。音声版はWEBサイトでもお聞きいただけます。



◀「県民の友」
バックナンバー・WEB版は
こちら



広告

読者のお便り
募ります

郵送、FAX、WEB、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、
広報課「県民の友」係までお寄せください。



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。